

●環境性能

Sh modeのパワーユニットには低燃費技術の他にも、環境に配慮した技術が盛り込まれています。

■三元触媒

最新の排出ガス規制への適合を図るため、三元触媒を装備しました。排出ガスの浄化性能とともに出力性能、燃費性能を高次元でバランスさせるために触媒をマフラー内エキゾーストパイプ後端に配置し、排出ガス中の酸素濃度を検知し、最適比率の混合気をエンジンに供給します。

■静かなエンジン始動音

エンジンを始動させるスターターモーターと発電のためのACGを一体化させたACGスターターを採用しました。ACGスターターは始動時にギアを介さずにクランクを直接回転させるため、ギアの飛び込み音や噛合い音が発生しません。

アイドリングストップ・システムにより、エンジンの停止と始動を繰り返すような場面でも、ストレスのないスムーズな発進が得られます。

■静かな排気音

マフラーの容量やマフラー内部の連通管のレイアウトを検討し、動力性能のみならず音量や音質にも気を配りました。グラスウールをマフラー内壁全面に入れることで吸音性能を高め、マフラー外筒とインナーボディ間のグラスウールを密にすることで、外筒の振動による“外板鳴り”を抑えて上質な音色を実現しました。これらによりお客様のみならず、そのまわりの人にも配慮した排気音に仕上げました。

